

DRIVE YOUR BUSINESS
INTO SPACE



CORPORATE OVERVIEW



Space BD Inc.
Nihonbashi Mitsui Tower 7th Floor, 2-1-1 Nihonbashi Muromachi, Chuo-ku, Tokyo, 103-0022, Japan
space-bd.com

CORPORATE PROFILE

会社概要

ABOUT Space BD

Space BD は、2017 年の創業以来、宇宙への豊富な輸送手段の提供とともに国際宇宙ステーション (ISS) をはじめとする宇宙空間の利活用において、ビジネスプランの検討からエンジニアによる技術的な運用支援までをワンストップで提供してきました。

これまで、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA) による初の民間開放案件「国際宇宙ステーション『きぼう』日本実験棟からの衛星放出事業」の事業者に選定されたことを皮切りに、ISS 船外プラットフォーム利用サービス微小重力環境を活用するライフサイエンスサービス、H-IIA / H3 ロケット相乗り打上げサービスなど、JAXA とのパートナーシップを軸にグローバルで事業を推進してきました。

現在では、基幹事業である衛星打上げサービスの拡大に加え、宇宙をテーマとした地域産業振興や、教育・人材育成事業、当社の持つ技術力をベースにした技術プロジェクトマネジメントなど、増加する多様な需要に対応するとともに、宇宙の新たな利活用を創出する事業を展開しています。

技術力に立脚した営業力・事業開発力を強みとする当社は、プロジェクトごとに異なる課題・目的に対し、ゼロからの事業立案・実行と技術的な支援をワンストップで提供することで、当社の設立理念である「日本発で世界を代表する産業にする」に向けて邁進してまいります。

CORPORATE PROFILE



代表取締役社長
永崎 将利

会社名 | Space BD 株式会社

拠 点 | [本社]
〒103-0022
中央区日本橋室町 2-1-1
日本橋三井タワー7階
[欧州事務所] ベルギー

設 立 | 2017 年 9 月

株主



BUSINESS PORTFOLIO

事業内容

JAXA とのパートナーシップ

2018 年、JAXA による国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟利用初の民間開放である「『きぼう』日本実験棟からの超小型衛星放出事業」の民間事業者として選定を受けました。以降国際宇宙ステーション船内船外設備の利用やロケットや補給船での衛星輸送など、宇宙バリューチェーンにおける、衛星開発・製造から打上げ、軌道上運用（探査・実証実験など）、そして宇宙利活用までを手掛けています。



※タンパク質結晶生成装置 (PCRF) から実験サンプルを取り出す様子

事業開発領域

1

宇宙インフラ

宇宙へのアクセスと
アセット利用のハードルを下げ、
全ての人に開放する



ローンチサービス

衛星打上げ (JAXA アセット / 各種ロケット)
および開発プロセスサポート

ISS 施設活用サービス

船外 / 船内

技術プロジェクトマネジメント

TSUKIMIプロジェクト

その他打上げ関連サービス

リフライト保証、宇宙資材調達、試験設備活用支援

2

宇宙利用ビジネス

漠然とした宇宙での事業を活用した
事業イメージにリアリティを持たせ、
ともに具体像として絵を描き実行する



ライフサイエンスサービス

創薬

マーケティング・ ブランディング利用

スペースデリバリープロジェクト

地域産業振興支援サービス

企業、地方自治体

3

宇宙×教育

未知へ挑戦する姿勢を
「実践の場」に重点をおく教育プログラム
として届け、先の見えない時代を
生き抜く力を育てる



衛星開発追体験型教育

クラーク記念国際高校、花巻北高校

宇宙ビジネス企画型教育

学習院大学、三井住友海上火災保険

起業家育成教育

AOKI 起業家育成

SPACE INFRASTRUCTURE

宇宙インフラ



ローンチサービス



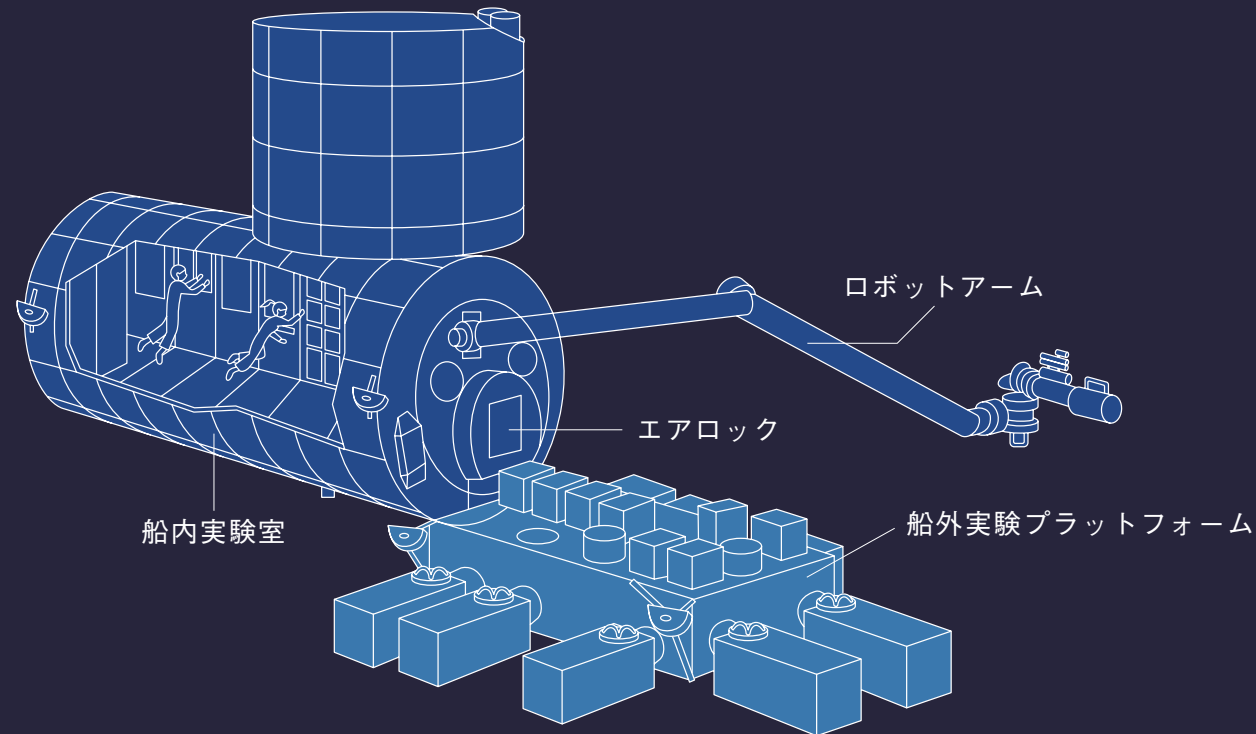
打上げ前準備から運用までの一貫型サービス



ISS 施設利用サービス

● 船外施設利用サービス

ISS『きぼう』船外プラットフォーム i-SEEP を用いた当社サービスは、宇宙環境で様々なプロジェクトを検討する方々にとって最も手軽な宇宙利用の手段として期待されています。日本実験棟中型曝露実験アダプター (i-SEEP) が海外企業 (スペイン) により活用される初めての事例を生み出し、2019 年 2 月のプロジェクト発足以来、打上げ機会の確保・各種技術調整、各環境試験結果の審査、官辺手続等、ISS への打上げに向けた安全審査・適合性確認審査の通過に向けた一貫型のエンジニアリングサービスを提供しています。

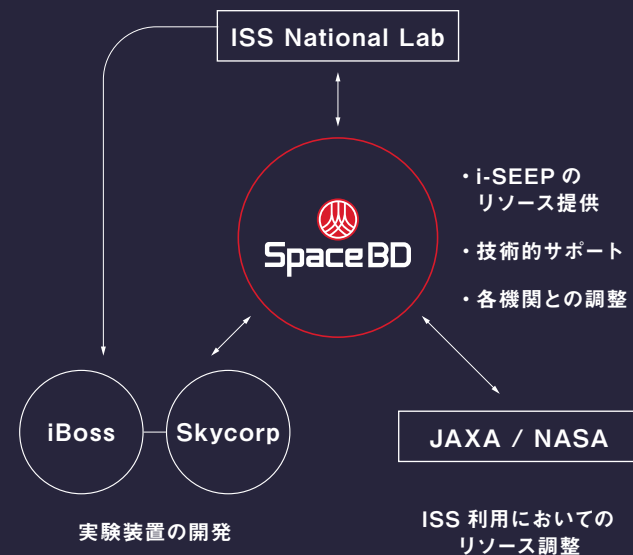


i-SEEP のプロジェクト事例

[Skycorp]

次世代宇宙機向け自動ドッキング機構の実証実験

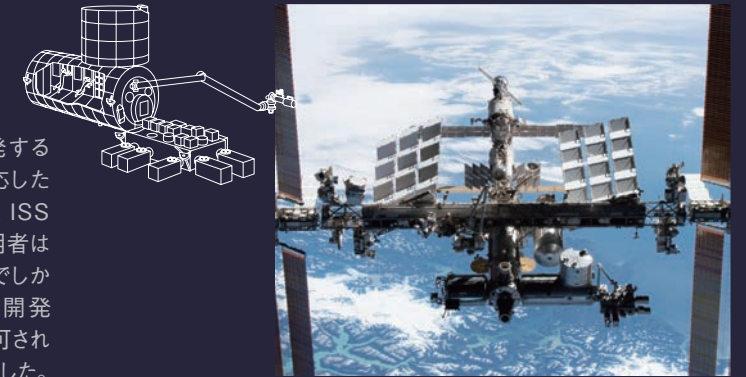
次世代宇宙機向け自動ドッキング機構「The intelligent Space Systems Interface Flight Qualification Experiment」(iSSIFQE)の軌道上実証をサポートしました。iBOSS 社(ドイツ)が開発した「iSSI」の宇宙での実証実験を実施するため、Skycorp 社(アメリカ)が iSSIFQE を開発。iSSIFQEは iSSIの宇宙空間での機能を評価するために個別に設計、製造された実証システムになります。本プロジェクトは ISS のリソース提供を担う ISS National Laboratory(アメリカ)も参画したグローバルプロジェクトであり、Space BDはi-SEEPの利用サポート中心に、Skycorp 社のパートナーとして総合的なサポートを提供しました。



[LPS]

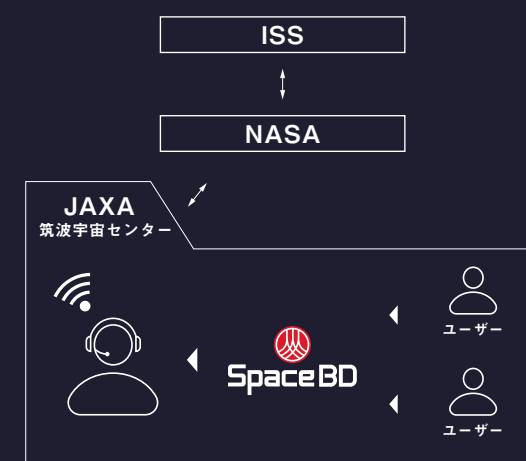
ソニー様にサービスを提供し、日本初の外部運用クラウドを運用

ソニーグループ株式会社(東京都港区)が独自に開発する低消費電力広域(LPWA)通信規格 ELTRES™ に対応した無線実験装置の宇宙における実証実験を行うに際し、ISS 船外利活用サービスを提供しました。これまで i-SEEP 利用者は JAXA つくば宇宙センターの敷地内で JAXA 管制官経由でしか ISS に通信することが出来ませんでしたが、JAXA の開発した外部運用システムにより、i-SEEP 利用者は事前に認可された JAXA 敷地外からも ISS に通信することが可能になりました。



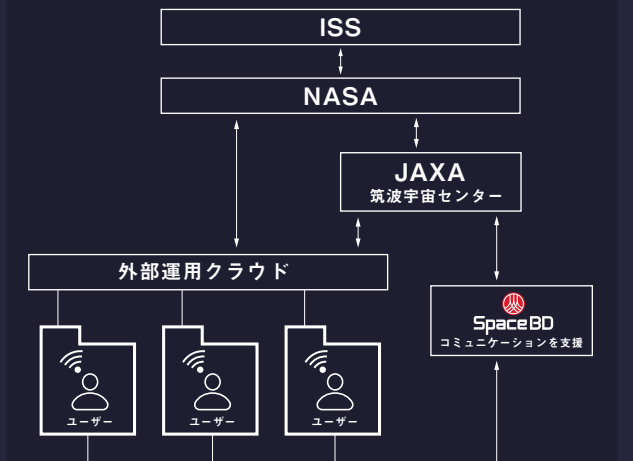
Before

ユーザーは JAXA 筑波宇宙センターのみでしか ISS とアクセスできなかった



After

JAXA の開発したクラウドアクセスにより、ユーザーは JAXA 筑波宇宙センター外でも ISS とアクセスが可能に

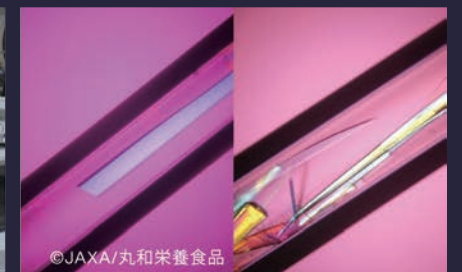


● 船内施設利用サービス

新薬開発に重要な緻密な構造データを取得するため、地上の結晶化条件検討、宇宙での結晶化実験、回収した結晶の構造解析までを一貫型で提供します。

JAXA の ISS「きぼう」船内施設を活用した高品質タンパク質結晶生成事業を支援

JAXA が 20 年以上にわたり実施してきた ISS「きぼう」船内設備を利用した高品質なタンパク質結晶生成を支援しています。地上では作ることが難しい高品質なタンパク質結晶を作ることで、生命の仕組みを解明していきます。



国際宇宙ステーション(左)と地球上(右)で生成したアミラーゼのタンパク質結晶 ©JAXA / 丸和栄養食品



MARUWA

株式会社丸和栄養食品

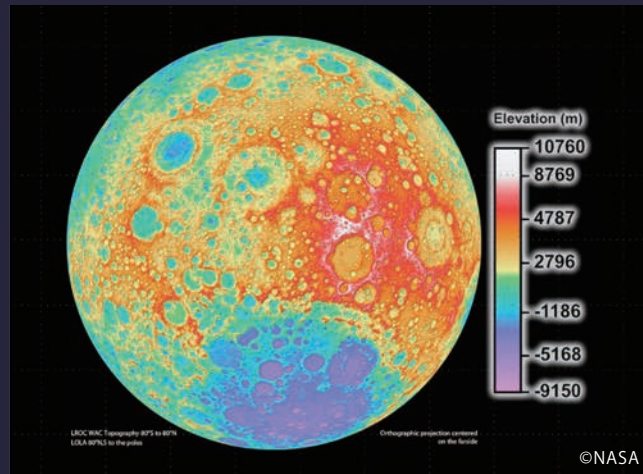
JAXA (含む前身の NASDA) と 20 年以上の提携実績を持ち、新薬開発やタンパク質の構造研究に係るサポートを展開する株式会社丸和栄養食品等とのパートナーシップ関係を結び、宇宙実験にとどまらず地上解析を含む創薬等ライフサイエンス分野での R&D サービスをワンストップで提供する体制を整えました。

技術プロジェクトマネジメント

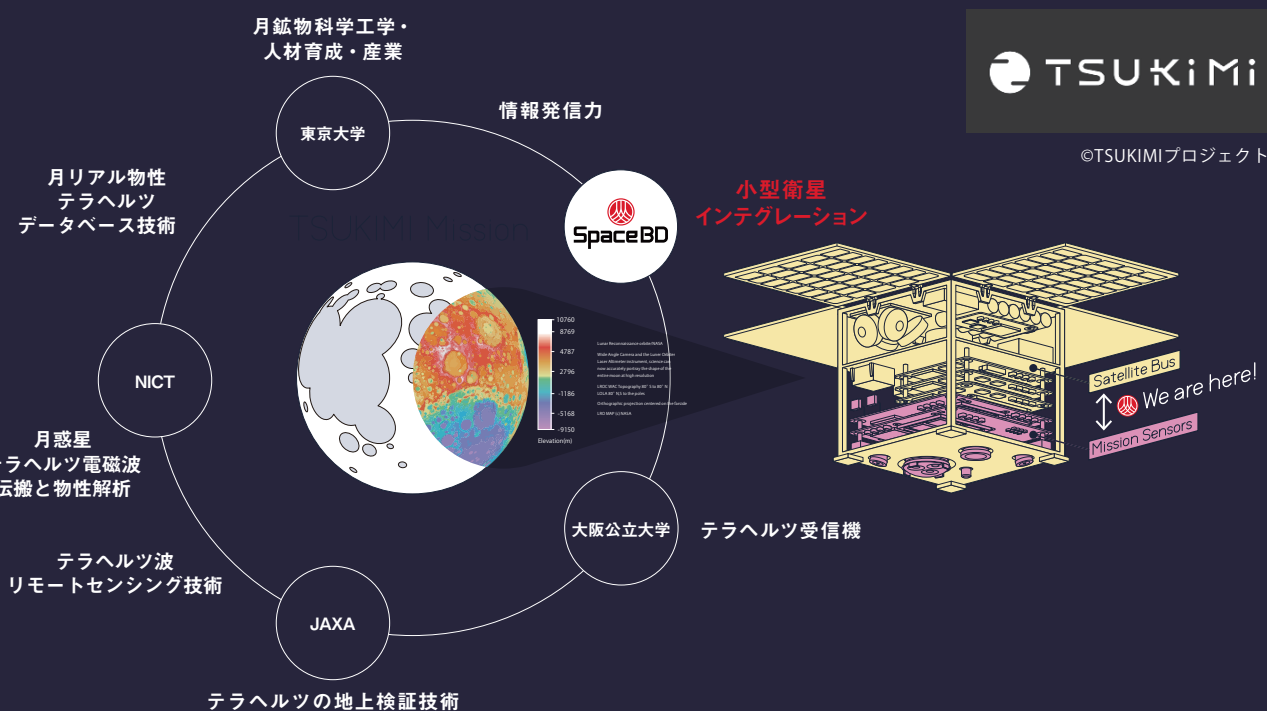
宇宙に関する技術面の知識や経験が豊富な専門家が社内にて在籍しており、衛星開発経験や技術調整のスキル、プロジェクトマネジメント能力を備えたエンジニアチームが顧客のニーズに基づいた衛星打上げ等のプロジェクトをマネジメントします。大規模設備導入プロジェクトや市場調査、海外展開支援等、宇宙産業における幅広い非定型案件に関与し、プロジェクトの立上げから運用まで一貫通貫でサポートすることにより、プロジェクトの成功に導くリード役を果たします。

TSUKIMI Project

総務省「令和3年度 情報通信技術の研究開発に係る提案」の公募結果により「テラヘルツ波を用いた月面の広域な水エネルギー 資源探査」の委託先として当社が選定されました。当プロジェクトは、国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)、東京大学、大阪公立大学、JAXAとの共同プロジェクト「TSUKIMI(ツクミ)」として実施しており、当社は月面の広域な水エネルギー資源探査プロジェクトのマネジメント業務を担っています。



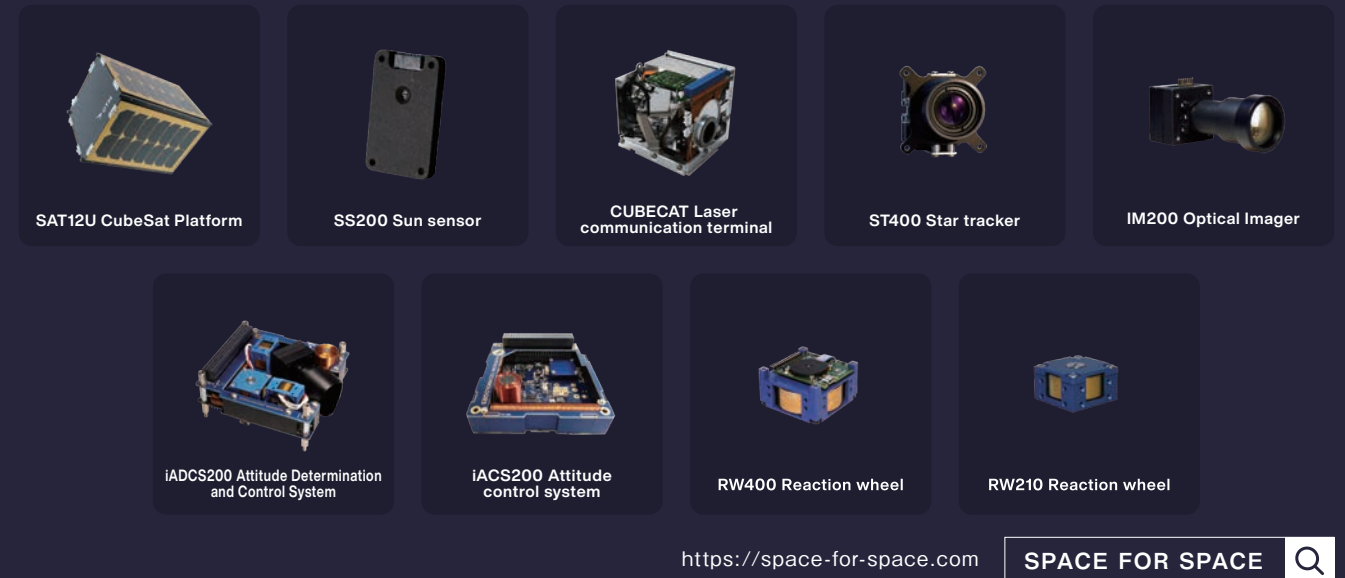
Lunar Terahertz SURveyor for Kilometer-scale Mapping



その他打上げ関連サービス

宇宙資材調達サービスでは、宇宙利用に関するソリューションと情報を提供します。衛星打上げやISSをはじめとする宇宙空間利用について幅広く、一貫通貫で以下のサービスを展開しています。

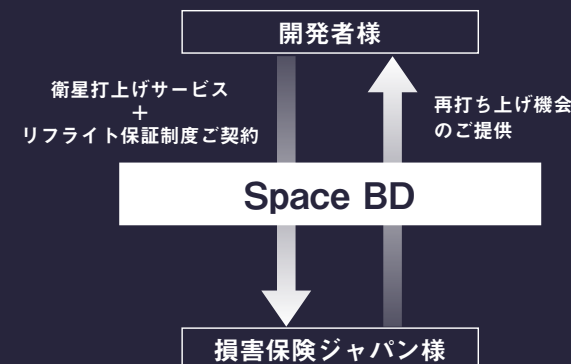
- 1 衛星やその他の機器を開発する際に、足りない部品などを国内外から代行して調達するサービスです。発注やメーカーとの調整、輸出入の各種手続きを Space BD が一手に引き受けることで、開発者様には開発に専念していただけます。
- 2 メーカーのお客様の製品の販売代行サービスも引き受けています。



●その他ローンチサービス関連サービス

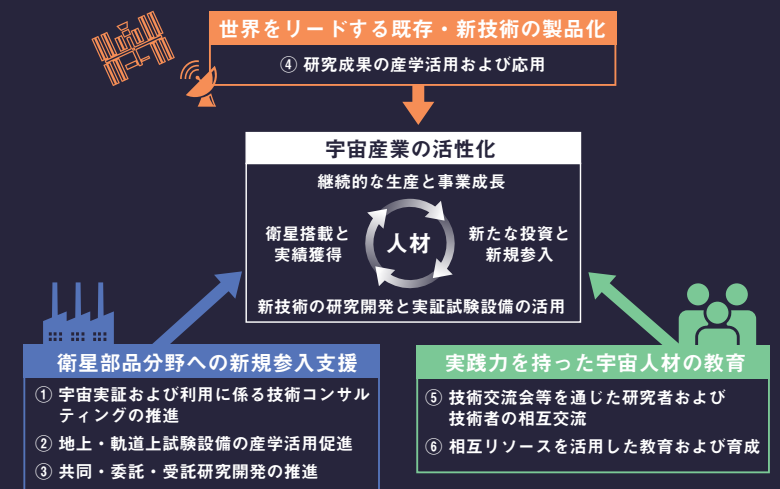
リフライト保証制度 損害保険ジャパン様

宇宙活動は、地上では想定できないさまざまなリスクを伴い、中でも特に打上げ失敗による追加コストの発生は、開発・事業化における大きな課題です。そのようなリスクを軽減させ、宇宙産業のさらなる発展に貢献するために、宇宙に関わる保険引受ノウハウを持つ損保ジャパンと「リフライト保証制度」を開始しました。打上げ希望者は Space BD が提供する衛星打上げサービスの有償のオプションプランとしてリフライト保証を選択することが可能です。この再打上げに係る費用は損保ジャパンの引受により保険化します。



宇宙の新技术開発の加速していく包括協力協定 九州工業大学様

欧米ではスピード感のある宇宙開発が進み、新技术開発が加速しています。日本では、宇宙転用可能な高度技術を持つ企業が多く存在する一方、試験を重ねて開発した宇宙用製品の実用につながりづらい、開発した製品の生産・供給体制を維持することができず企業が産業から撤退するなどのケースも見受けられます。九州工業大学と Space BD は、このような日本の宇宙業界の課題解決への貢献を目指し協働していきます。Space BD が市場との対話を通じて収集したニーズ情報をもとにした宇宙用製品の企画、宇宙インフラ利活用サービスを通じた軌道上実証の実績獲得、九州工業大学の試験設備などを活用した効率的な製品開発によって、需要の高い宇宙用製品を生み出していきます。



ライフサイエンスサービス

ライフサイエンス

新薬開発に重要な緻密な構造データを取得するため、地上の結晶化条件検討、宇宙での結晶化実験、回収した結晶の構造解析までをワンストップで提供します。

Our team



Space BD



Earth

1

サンプルの精製および
地上用結晶化条件の検討

2

宇宙実験用容器での
結晶化試験および改善

Space



3

国際宇宙ステーション(ISS)での
宇宙実験とサンプル回収

Earth

4

X線回折および
立体構造データ取得

最短6ヶ月～

創薬実験 × 宇宙 タンパク構造解析ワンストップサービス

宇宙実験で得られた緻密な構造データから、標的タンパク質と新薬候補の化合物の結合様式を原子レベルで特定し、新薬の絞り込みを効率化していきます。

地上実験と宇宙実験の結晶の違い

EARTH

低品質



密度差対流により濃度が均一化（乱れ）

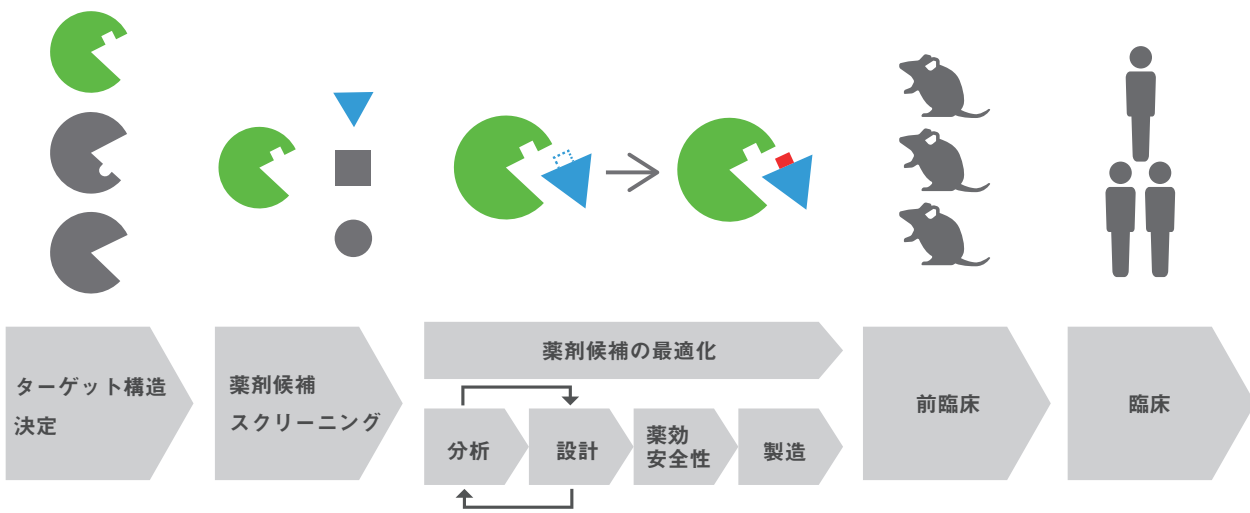
SPACE

高品質



密度差対流抑制により濃度勾配が維持

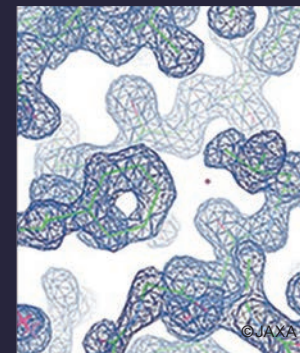
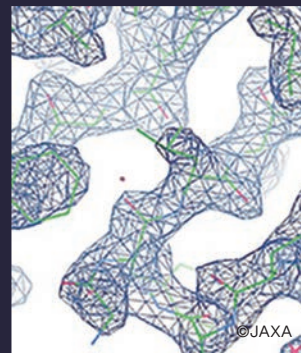
創薬研究において提供するソリューション



AI 創薬の実績

世界初の AI 創薬と宇宙実験の 取り組みに向けて共同研究を開始

宇宙特有の微小重力環境を活用した「高品質タンパク質結晶構造解析サービス」と株式会社インテージヘルスケア(東京都千代田区)が提供するAI創薬プラットフォーム「Deep Quartet (ディープカルテット)」を掛け合わせる共同研究を2022年2月に開始しました。今後は、宇宙実験により得られる緻密な構造データとAIによる化合物デザインのアセットを活かした世界初の創薬支援サービスの開発も視野に入れた取り組みを実施しています。



宇宙実験の実績

JAXA 民間パートナーとして初 高品質タンパク質結晶生成サービス 打上げ・回収に成功 ISS「きぼう」船内での宇宙実験を完遂

宇宙実験サンプルの打上げ・回収ミッションでは創農業研究および新型コロナウイルスに関する創薬研究を目的としています。ブラジル・台湾・日本の研究機関や企業に対し、サービスを提供しました。



株式会社
アグロデザイン・スタジオ 様
[千葉県柏市]

株式会社アグロデザイン・スタジオ(千葉県柏市)は、農業の安全性を向上させるため、病害虫や雑草の重要なタンパク質の働きを直接阻害する分子標的農業を研究開発しています。宇宙実験を活用し、信頼性の高いタンパク質結晶の構造データを取得することで、効率的な農業デザインを可能にします。

National Synchrotron
Radiation Research Center 様
[台湾] ※1

National Synchrotron Radiation Research Center(台湾)※1は、大腸菌から生成したウイルス様粒子を宇宙空間で結晶化させ、X線結晶構造解析を用いてウイルスの構造や感染のメカニズムを解明していきます。

Laboratório Nacional de
Biotecnologias/Centro Nacional de
Pesquisa em Energia e Materiais 様
[ブラジルサンパウロ州] ※2

Laboratório Nacional de Biotecnologias/Centro Nacional de Pesquisa em Energia e Materiais(ブラジルサンパウロ州)※2は新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の原因ウイルスを構成するNタンパク質を宇宙の微小重力環境下で結晶化し、X線回折により当該タンパク質の立体構造解明を目指します。

※1 本契約は当社のチャネルパートナーである台湾の HelioX Cosmos 社との協働体制による取り組み / ※2 本契約は当社のチャネルパートナーであるブラジルの Airvantis 社との協働体制による取り組み

花巻北高等学校 様

岩手県立花巻北高等学校の科学部と有志のメンバー約20名が実験に参加しています。生徒はタンパク質結晶の活用方法・宇宙実験の意義といった講義を受講し、実際にタンパク質サンプルを生成しました。生徒が分析・研究したサンプルは、ISS 滞在中の宇宙飛行士により結晶化された後、再度地球に帰還します。生徒は戻ってきた結晶を直接観察し宇宙実験を体験します。

地域産業振興支援サービス

宇宙ビジネス創出についてビジネスプランの策定から実走までワンストップで提供いたします。
これまで宇宙利活の実績の少ない企業様や行政機関様の宇宙利用促進をお手伝いします。

産業振興 (機器産業)(衣食住・サービス産業)	人材育成	衛星データ 利活用	地域プロモーション (観光・エンタメ)
宇宙産業参入の中長期ビジョンの 策定支援	学生向け教育	衛星データを用いて 解決可能な課題 発掘の伴走支援	宇宙を用いた ブランディング検討 支援
セミナー実施による機運醸成			
県内企業の強み調査・可視化	企業人向け教育	PoC伴走支援	人工衛星打ち上げの イベント実施
企業マッチング支援			

岐阜県様の宇宙産業の 育成・支援に向けた共創開始 「ぎふ宇宙プロジェクト研究会」



Space BDは、岐阜県が宇宙産業を重要な成長産業として位置づけ、将来の「中核産業」として育成・支援することを目的とする「ぎふ宇宙プロジェクト研究会」立ち上げの支援事業者に選定されています。岐阜県庁・岐阜大学・岐阜県下の製造業をはじめとする企業など関係各所と連携し、勉強会全体のコーディネーターとして、アジェンダ設定や市場調査に基づく情報提供、議論のファシリテーション、各企業のマッチングや宇宙参入へのきっかけづくりのお手伝い、人材育成プログラムの企画立案などを行います。



産業振興	航空機器 製造技術活用	● 県内航空機関連企業が「自分の強みを再発見」し、挑戦できる分野を探索
	地場産業 × 宇宙	● 「岐阜らしさ＝地場産業」が挑戦できる宇宙分野のあり方を探索
人材育成		● 「機能するモノを製造できる」人材（作り手）、 「モノを使いこなせる」人材（使い手）の育成 ● 岐阜大・岐阜高専・県内工業系高校並びに県内企業と協働

鹿児島県 様

2つのロケット発射場を持つ鹿児島県は、赤道に近く海に囲まれた広い土地という、打上げ環境として世界の専門家からも注目されています。同県と協働する「宇宙ビジネス創出推進事業」を通じて県内外の関係者を巻き込んだ研究会の企画・運営、各種セミナーや発射場を活用したイベントの企画・運営などを実施します。また、ロケット発射場を起点とした地域盛り上げや、県の主要産業である食産業における衛星データ利活用などを推進していく予定です。

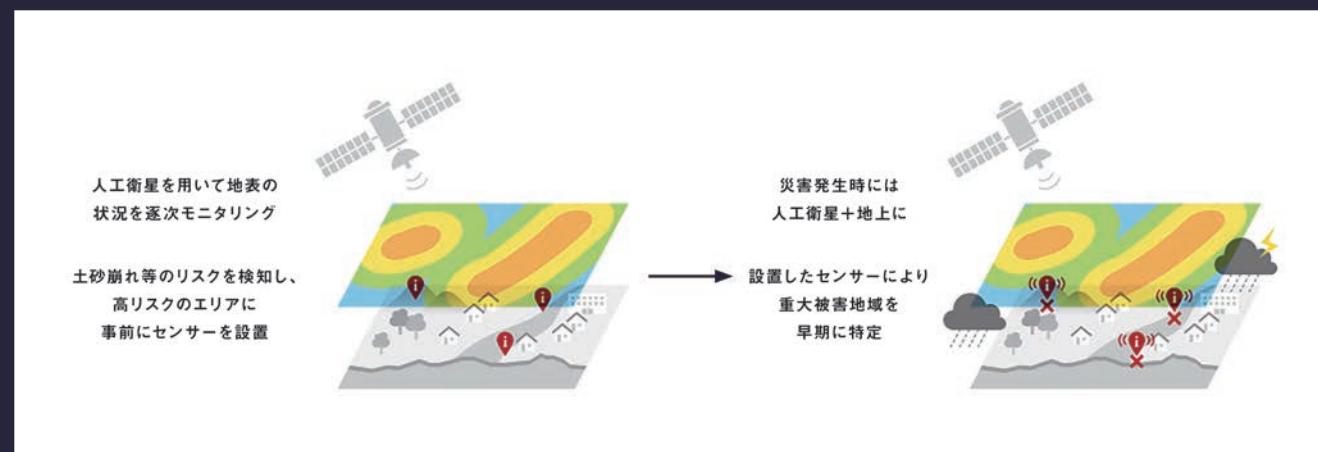


大分県 様

大分空港をスペースポート（宇宙港）として運用していくことを発表し、「ビジネスとしての宇宙」に対する期待感が高まる大分県。この機運をさらに高めていくために同県は、予見性が低い宇宙分野においてビジネス創出を牽引していける人材の育成・獲得が重要なテーマとして捉えています。Space BDは、ISSの実験装置を用いたビジネス創造ワークショップを主コンテンツとした、宇宙ビジネスに関する講座を企画し、県内企業・大学に対して提供していきます。

佐賀県 様

佐賀県の防災業務改革を目的とした衛星データを活用したDX支援を実施。佐賀県内の地すべり等の災害の発生が予測される地域・箇所を検出する実証プロジェクトのマネジメントを担いました。プロジェクトでは、佐賀県の防災・保全業務全般のヒアリングと課題整理を行い、検出のために必要な衛星データの選定と検証を行い2023年度の本格導入に向けて、2022年度は計画案を策定しました。



群馬県 様

群馬県が主導する「ぐんまスペース&エアロプロジェクト事業」における、令和4年度「群馬県宇宙イノベーションパートナーシップ業務」を受託しました。Space BDは、宇宙ビジネス創出に向けて、ワークショップの開催や実証プロジェクトを実施し、衛星データの利活用やモノづくり産業における宇宙進出など、群馬県庁様と協議したテーマでアイデアを議論していきます。また同ワークショップから生まれたいくつかのアイデアを、実証プロジェクトとしてプロトタイプの開発・検証をしていく予定です。

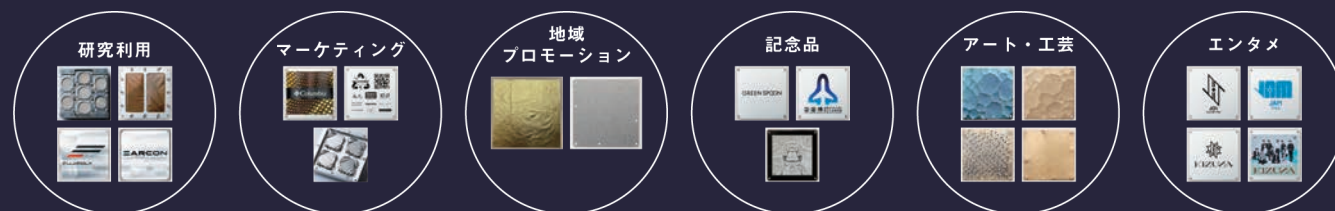
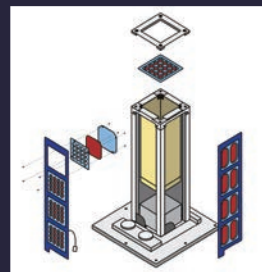
マーケティング・ブランディング利用

ISS「きぼう」の船外設備に取り付けられる研究開発用の曝露実験プラットフォームを活用し商品 PR などのマーケティングやブランディング分野に転用。多様な目的を持った対象品を宇宙に運び、宇宙利用の裾野拡大に貢献しています。

スペースデリバリープロジェクト - RETURN to EARTH -

対象品は ISS まで輸送された後、Space BD が JAXA と開発した小型簡易曝露実験装置（ExBAS）に取り付けられ約半年間宇宙空間に曝露された後、地球に帰還します。

ExBAS イメージ図



スペースデリバリープロジェクト第二弾公式アンバサダー JO1様

グローバルボーイズグループJO1をスペースデリバリープロジェクト-RETURN to EARTH-の公式アンバサダーに迎え、「宇宙×エンターテインメント」というコラボレーションを実現させました。JO1のロゴ、ファン(JAM)のロゴ、新アルバムのジャケット写真を印刷したアルミ板を宇宙空間に打上げ、宇宙の旅から戻ってきた記念品を、JO1メンバーやファン(JAM)の方々に楽しんでいただくまでのプロジェクトを共に描いていきます。



東亜合成 様

家庭用瞬間接着剤「アロンアルファ」を開発する東亜合成では、スペースデリバリープロジェクトに参画し、アロンアルファの宇宙曝露耐久試験を実施します。これはアロンアルファのPRとしての取り組みになります。



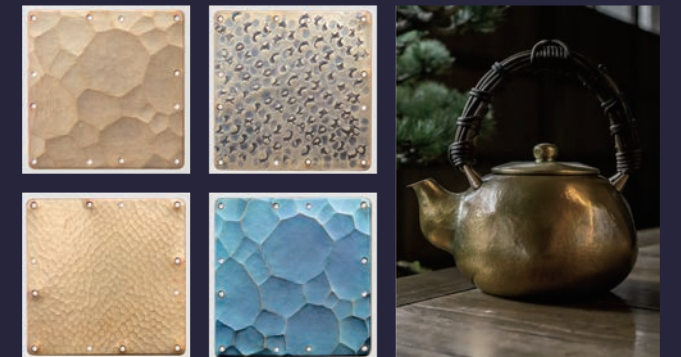
損害保険ジャパン 様

損害保険ジャパン株式会社（損保ジャパン）様が主催するキャンペーン「SOMPO Park × 宇宙旅」の賞品となる記念品を作成しました。当選者が最も宇宙旅をさせたいと思う写真をアルミ板に刻印し、ISSに載せて周遊させ、プレゼントする予定です。



玉川堂 様

新潟県燕市で、伝統工芸「鋳起銅器」を約 200 年前から製作している玉川堂と「宇宙 × 伝統工芸」をテーマに取り組みをスタートさせました。同社の伝統技術を活用した銅材及び銅材を宇宙に打上げ、宇宙空間に曝露させます。その後、宇宙から地球に帰還した銅材を活用して新たな伝統工芸品の価値創出を実現します。



公益社団法人 金沢青年会議所 様

宇宙を題材にしたひとつづくり「宇宙人材育成プログラム」を主宰する金沢青年会議所様は、金沢市の名産品のひとつである金箔を宇宙に持っていきます。プログラム参加者の中学生から大学院生が帰還した金箔の活用方法を検討するなど、教育目的としても活用しています。



SPACE x EDUCATION

宇宙 x 教育

宇宙と、これからの社会のための、人材育成を

宇宙への挑戦は、知識・教養の広さに加えて未知で不確実性の高い宇宙空間で課題解決・意思決定をする人間力を育む最適な題材のひとつです。

グローバル時代の先の宇宙時代を生きることが予想される、次世代のリーダー人材育成のため、キャリアデザインや組織内でのコミュニケーションスキル、人生の価値観形成に大きく役立つ教育プログラムを準備しています。

宇宙のワクワク感・多様な可能性/不確実性

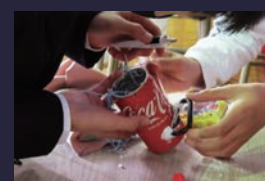
未知への挑戦
探究学習

視点を変える
変化をとらえる

横断的な学び
文理融合の題材

エッセンス

宇宙開発＝
未知への挑戦



宇宙飛行士に
必要な能力



アントレプレナーシップ
教育



プログラム

人工衛星開発のプロセスを
経験・追体験する
横断的・実践的
カリキュラム

宇宙技術利活用や事
業開発の基礎を学び
宇宙ビジネスを
企画・実践する
授業・研修

宇宙空間や
宇宙飛行士の
作業環境を模した
コミュニケーション
ゲーム

宇宙ビジネスと
ベンチャー経営を
テーマとした
体験型研修

宇宙ベンチャーで働く
ビジネスパーソンと
共に学ぶ起業家育成
プログラム

アセット

人工衛星開発・打上げ
支援サービス



ISS
アセット利活用



スタートアップの
リアル



衛星開発追体験型教育

クラーク記念国際高等学校「宇宙プロジェクト」

人工衛星開発・打上げ・運用プロセスを追体験する実践から学ぶ教育プログラム

約2年間の衛星開発のプロセスに沿って、受講者にワークショップや授業を提供します。宇宙の活用方法や、衛星についての基礎知識の習得から、衛星のミッション検討、開発、各種環境・安全審査、打上げ、軌道上での運用といった一連の流れを各フェーズで学びを深めてもらう実践型プログラムとなっています。

<追体験教育プログラムのプロセス>



参加者の声



生徒 Aさん

自分は宇宙の事は好きだと全く知識がなかったのに、宇宙を知るために機器についてなど知れたことが嬉しかった。もっと宇宙の勉強や工作をして将来宇宙に携われるように頑張りたい。



生徒 Bさん

(チームでディスカッションするワークショップでは)ちょっとした意見の言い合いが起きてしまったけど、先生がそれも大事だと教えてくれた。Try and errorを繰り返してそこから改善点を見つけていくという事は何をやる上でも大切な事だと感じた。

花巻スペースプロジェクト UP花巻

衛星打ち上げという未知の挑戦を通して、横断的な学びを花巻の高校生に。不確実性へ挑戦と実践・失敗から学ぶ課題設定力および課題解決力を身に着ける機会を提供します。

挑 戦

宇宙への興味

課題解決

プログラムの特徴： 衛星開発の追体験 実践的な学び 社会とのつながり

衛星開発	衛星開発	・「自分たちの衛星」の開発から打上げの工程に立ち会います。 ・設定したミッションを自分たちで運用します。
能力開発	Space BDプログラム	・衛星開発と並行して、同じ工程に必要な要素を学びます。 ・課題に取り組むことで、非認知能力を伸ばします。 ・簡易衛星でハンズオンで学びます。
有識者	・東京大学プログラム ・ゲストスピーカー	・衛星開発の第一人者の話を聞くことで宇宙開発への興味関心を強めます。 ・普段聞けない話を聞くことで宇宙に対する興味関心を強めます。
宇宙実験	岩手医科大学プログラム	・地上でのタンパク質結晶化実験を通して大学での科学実験を体験すると共に、宇宙で結晶化させたものと比較検討することで宇宙実験の必要性を学びます。



多様性を持って花巻や地域に貢献する次世代のリーダー人材を育成する

≫ 人工衛星のミッション検討→設計→製造→打上げ→運用の過程を追体験したり、衛星開発の第一人者や宇宙飛行士などの話を聴く学習体験

- | | |
|---|-----------------------------------|
| ☐ 未知へ挑戦するマインドを持っている | 失敗を繰り返しながら成功するまで、胆力をもって物事を遂行 |
| ☐ チームで一つのことに取り組むことで新たな気づきを得られる | 異文化に適応し、円滑なコミュニケーションを行え、そこから学びを得る |
| ☐ 新しい価値を創造できる | アイデア創出のスキル、アウトプットにつながる経験を持つ |
| ☐ 宇宙視点で様々な課題解決方法を考え実行できる | 広い視点・俯瞰した視点で物事を考え、自ら解決することに尽力する |

参加者の声



生徒 Cさん

(キャリアプログラムを受講し) やりたいと思ったことを続けると将来何かにつながっていくという話が印象的だった。私はまだやりたい事が定まっていないので、興味のあることに挑戦して将来に繋がるような活動を今からしていきたい。



生徒 Dさん

(PCG プログラム受講者) 初めてビベット等を用いた本格的な実験をすることができて感動した。最後の結晶を自分の目で見る事が出来て、実験の過程が報われた、と感じた。

宇宙ビジネス企画型教育

学習院大学カリキュラム共同開発に向けた産学連携

学習院大学と Space BD は、大学が提供する文理融合の教育研究に加え、Space BD が展開するビジネスの両面で知見を深める実践的な学びの場の提供を通じ、これからの社会で活躍する人材の育成を目的に、産学連携でカリキュラムを開発していきます。大学がベンチャー企業と産学連携協定を締結し、宇宙利用に関する全学共通科目を共同開発する取り組みは国内大学初の事例となります。



参加者の声



学生 Eさん

具体的に宇宙技術を利用してビジネスする話をセミナーで教えていただいた後、ワークショップで自分たちでしっかり考えて発案できた。受講出来て本当に良かった。



学生 Fさん

プレゼンするまでの過程での議論の進め方、発想のヒント、プレゼンの仕方、言葉の選び方等、社会に出て役立ちそうなスキルを教えてもらった。

宇宙ビジネスとベンチャー経営をテーマとした企業様・社会人向け研修プログラム

宇宙開発における一連のビジネスプロセスと、成長産業として注目を集める宇宙産業をテーマにしたベンチャー経営の疑似体験をしていただけるビジネスゲーム型研修プログラムです。2022 年時点創業 6 年目の Space BD が実際に経験した経営上のテーマ事例を踏まえて議論・発表するパートも用意しており、講義形式のみでは学習しづらい、よりリアルで実体験に即したマネジメントスキル・リーダーシップ、そしてイノベーションの創出が期待される新たな視点から気づきを提供します。



参加者の声



大手企業会社員コメント

無限の可能性を秘めた宇宙産業への理解を深めながら、企業経営における成功・失敗をリアルに体感することが可能なロープレやディスカッションで構成された新感覚の実践型研修だった。変化の激しい社会に適応しながら状況を判断し、意思決定を行う能力の習得に加え、予見性が低い未知へ挑戦するマインド醸成の機会となった。

起業家育成

AOKI起業家育成プロジェクト

起業家を目指す中学生のための特別プログラム

ビジネス知識だけでなく、発想力やコミュニケーション能力、思考力やリーダーシップなど起業家として必要な力を仲間と一緒に身につける場所

横浜市在住または在学中の中学生対象の特別プログラムを実施 国内スタートアップでのインターンシップや海外視察研修も！

起業家が育ちにくいと言われる日本において、頭も心もやわらかい中学生に起業家教育を行い、将来、日本や世界で活躍する実業家を育てます。そのために、AOKI 起業家育成プロジェクト実行委員会を運営母体として立ち上げたプロジェクトです。

ビジネススキルに限定されない起業家精神の育成

ビジネスに関する知識をインプットするだけでなく、コミュニケーション能力、リーダーシップ、協調性など、起業家に求められる力を身につけられるプログラムが充実しています。

少人数で実施されるプログラム

4名の生徒に対して1名、ベンチャー企業で活躍するビジネスパーソンがメンターとして対応します。少人数だからこそ、一人ひとりの特性や成長速度に合わせたサポートが可能となります。

座学だけでないインターンシップ・海外視察などの体験活動

国内スタートアップ企業でのインターンシップ、新しいビジネスが多く生まれている国や地域への視察を通して、直接ビジネスの現場に触れることが出来ます。

人間力講座

教育実践者である北川達夫先生による思考力、物事のとらえ方などのディスカッション型講座。チームワークやモチベーションの高め方といった起業家の基盤となる“人としての力”や、先進事例より起業家が陥りやすい過ちを学ぶことで、起業家としての軸を築きます。



ビジネスプラン策定

世の中を変えるビジネスプランを自ら考え、ビジネス経験豊富なメンターのアドバイスを元に、プログラム期間中にブラッシュアップを重ねます。



インターンシップ

国内スタートアップ企業を訪問し、商談への同行、朝礼・会議への出席などのインターンシップや起業家との対話を行います。



海外視察研修

現地で活躍している起業家の話を聞き、自らの起業家イメージを鮮明に持つことが狙いです。また研修を通して、プレゼンテーション力の向上を目指します。



特別活動

座学だけではなく、手を動かしながら行う体験学習やチームで様々なミッションに挑戦する機会を提供します。



最終発表会・修了式

これまで学んだことの集大成として、個人及びグループでの発表を行い、将来の夢を宣言するなど、起業家に向けてのビジョンを語る場を設けます。またプログラム中にお世話になった先生やメンターの方からのメッセージもいただきます。



参加者の声



生徒 Gさん

参加する前は起業のノウハウなどを教えてくれるプログラムをイメージしていたが、人間力を高めることにフォーカスした内容だった。ビジネスについて教えてくれるプログラムは他にもあるが、人間力・非認知能力を高めてくれるプログラムはあまりないと思う。周りの人も本気で取り組んでいる環境で、自分がスキルアップしている感覚が毎回あった。